

「生きて還る——」  
勇気だけが彼の希望となった。

『ボーン・アルティメイタム』の監督が贈る感動の実話。

トム・ハンクス

# キャプテン・フィリップス

COLUMBIA PICTURES PRESENTS A SCOTT RUDIN/MICHAEL DE LUCA/TRIGGER STREET PRODUCTION A FILM BY PAUL GREENGRASS TOM HANKS 'CAPTAIN PHILLIPS' BARKHAD ABDI MUSIC BY HENRY JACKMAN COSTUME DESIGNER MARK BRIDGES EDITOR CHRISTOPHER ROUSE, A.C.E.  
PRODUCTION DESIGNER PAUL KIRBY DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY BARRY ACKROYD, BSC EXECUTIVE PRODUCERS GREGORY GOODMAN ELI BUSH KEVIN SPACEY BASED UPON THE BOOK 'CAPTAIN'S RISK' BY RICHARD PHILLIPS WITH STEPHAN TALTY SCREENPLAY BY BILLY RAY PRODUCED BY SCOTT RUDIN DANA GRUNETTI MICHAEL DE LUCA  
SONY ENTERTAINMENT NETWORK SONY make.believe COLUMBIA PICTURES  
Soundtrack on iTunes Store CaptainPhillips.jp DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY PAUL GREENGRASS

11.29

Sony Entertainment Network

SONY make.believe

COLUMBIA PICTURES  
© 2013 Sony Pictures Entertainment Inc. All Rights Reserved.

配給:ソニーピクチャーズ エンタテインメント

2009年、ソマリア沖。20人の乗組員を救うために  
海賊の人質となった船長の4日間。

## 「彼は国民の鑑」 オバマ大統領が称賛

「国を代表して、フィリップス船長の勇気と、自分より乗組員たちの命を救おうとした精神に称賛を送ります。彼の勇気はすべてのアメリカ人の鑑です」

—アメリカ合衆国大統領  
バラク・オバマ

この船長の「勇気」を  
あなたは  
知っていますか？  
乗組員を救った感動実話が  
完全映画化



## キャプテン・フィリップス

2009年4月。アメリカのコンテナ船マースク・アラバマ号は、援助物資5000トン以上の食糧を積んでケニアに向かうべくインド洋を航行していた。リチャード・フィリップス船長と20人の乗組員にとっていつもと変わらない旅だった。だが、ソマリア沖に入った時、事態は思わぬ方向へ暗転する。アラバマ号が海賊に襲われ、占拠されてしまったのだ。

フィリップス船長は乗組員を救う為、身代わりとなり、海賊の人質になるという勇気ある決断をする。ソマリア海賊たちとの命がけの息詰まる駆け引きが続く中、アメリカも国家の威信を賭けた闘いに直面する。海軍特殊部隊ネイビー・シールズを出动させた作戦は、人質救出か？ それとも海賊共々殲滅か？ 生死を懸けた緊迫の4日間、彼を支えるものは

「生きて、愛する家族のもとへ還る——」

という願っただけだった——。

主演のフィリップス船長を演じるのは、『フォレスト・ガンプ 一期一会』『アポロ13』『プライベート・ライアン』と常に観る者に大きな感動を与えてくれるトム・ハンクス。監禁される人質の恐怖と、それでもなお船長としての誇りを失わない男の威厳の間で揺れる心情をリアルに演じ、早くもアカデミー賞候補と思わせる新境地を見せている。



## 第26回東京国際映画祭オープニング作品

公式HP: [CaptainPhillips.jp/](http://CaptainPhillips.jp/) [facebook.com/CaptainPhillips.JP](https://www.facebook.com/CaptainPhillips.JP) [twitter.com/CaptainP\\_JP](https://twitter.com/CaptainP_JP)

主演:トム・ハンクス / 監督:ポール・グリーングラス / 脚本:ビリー・レイ / 原作:「キャプテン・フィリップス」(ハヤカワ文庫刊)

ウェブサイト <http://sonypictures.jp/>

非売品/転売不可



劇場内での映画の  
撮影・録音は犯罪です。  
映画盗撮の権利提供は  
[www.eigakan.org](http://www.eigakan.org)  
0120-550098  
映画館に1円、実行委員会が盗撮防止